

第3回 こがねいミーティング（多目的室（周辺）の使い方）の方向性（案）

	こがねいミーティングの方向性（案）	今後の検討方針について
1	多目的室の設え	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多目的室は、諸室の規模、用途等に応じて、防音対策、床材、設備等の使い分けができるよう検討すること</li> <li>・ パーテーションで区切る等柔軟な対応ができること</li> <li>・ 災害時の活用等も考慮した設えとすること</li> <li>・ 障がい者等に配慮した設備を検討すること</li> </ul>
2	吹抜けに面した多目的室のデザイン等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吹抜けは空調効率等を考慮した検討を行うこと</li> <li>・ 子育てひろばに面する部分等の安全性に配慮すること</li> <li>・ 吹抜けに面した多目的室等の配置、仕様を検討すること</li> </ul>
3	福祉会館屋上の特性を考慮した検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉会館の屋外階段の活用方法、設えを検討すること</li> <li>・ 福祉会館屋上の景色、風向き等の特性を考慮した検討を行うこと</li> </ul>
4	サイン計画と掲示物のバランス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現状の計画ではガラス面が多く、壁面が少なくなるが、わかりやすいサイン計画となるよう掲示物とのバランスを考慮した検討を行うこと</li> </ul>